



熊本市 感染症発生動向調査 速報



インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、咽頭結膜熱が増えていて、注意が必要です。

●咽頭結膜熱(プール熱)

咽頭結膜熱は発熱、咽頭炎、眼症状を主とする小児の急性ウイルス性感染症です。通常夏季に流行しますが、冬季にも小規模な流行がみられることがあります。

◆どんな病気?

アデノウイルスによる感染症で、主に5歳以下の小児に多い病気です。プール内や、タオルを共用することによっても感染するため、「プール熱」とも呼ばれます。

・症状……38℃~39℃の発熱、のどの炎症・痛み、眼の充血・痛み・目やになどが3~5日続きます。アデノウイルスには色々な種類があり、咽頭結膜熱以外に、呼吸器感染症、流行性角結膜炎、胃腸炎などの原因となるものもあります。

・潜伏期間…約5~7日

・感染経路…患者のくしゃみなどのしぶきを吸い込むことによる飛沫感染、ドアノブ、手すりなどからの手指を介する接触感染があります。

・流行期……6月ぐらいから増えはじめ、7~8月に流行のピークを迎えます。

◆かかったらどうすればいいの?

・特別な治療法はありませんので、対症療法が中心になります。

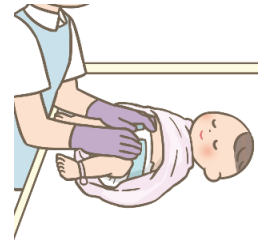
ほとんどは自然に治りますが、吐き気や頭痛、せきがひどいときには早めに医療機関を受診しましょう。

◆予防法は?

・手洗い、うがいが基本です。症状のある人との密接な接触は避けましょう。

・症状のある人は、周りに広げないようにマスクや手洗いを徹底しましょう。

・ウイルス排出は発症初期数日が最も多いですが、その後数カ月便中に排泄が続く事がありますので、おむつ交換後は流水・石けんで手洗いし、おむつ処理時の取り扱いにも注意しましょう。



定点 種別	期 間		2023年 26週		2023年 27週	
			6/26~7/2		7/3~7/9(最新)	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
C O V I D - 1 9	インフルエンザ		88	3.52	184	7.36
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)		207	8.28	337	13.48
小 児 科	RSウイルス感染症		66	4.13	54	3.60
	咽頭結膜熱(プール熱)		4	0.25	15	1.00
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		19	1.19	14	0.93
	感染性胃腸炎		88	5.50	78	5.20
	水痘(みずぼうそう)		0	0.00	0	0.00
	手足口病		8	0.50	14	0.93
	伝染性紅斑(りんご病)		0	0.00	0	0.00
	突発性発しん		6	0.38	7	0.47
	ヘルパンギーナ		44	2.75	48	3.20
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)		0	0.00	4	0.27
眼 科	急性出血性結膜炎		0	0.00	1	0.20
	流行性角結膜炎(はやり目)		3	0.60	0	0.00
基 幹	細菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
	無菌性髄膜炎		1	0.20	0	0.00
	マイコプラズマ肺炎		0	0.00	0	0.00
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		0	0.00	0	0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)		0	0.00	0	0.00